



Llave on Server

クライアントPC実行型暗号化アプリケーション



Llave(ジャーベ)は、ファイルサーバーやNAS上のデータに対して、**簡単に高度な暗号 & 自動パスワード付与**を実現するツールです。

Llave on Serverの特徴

- 1 機能面: 高度な暗号(AES 政府推奨)を採用。あらゆるアプリケーションのデータを暗号化。
- 2 運用面: ファイルサーバやNASの共有フォルダに、Llaveプログラムを置くだけで運用開始。
- 3 管理面: 管理サーバや、クライアント個別インストール作業は不要。パフォーマンス問題なし。

簡単な暗号化・復号化の利用イメージ

暗号対策導入～暗号化イメージ

Step 1 導入

Llaveプログラムを共有フォルダに格納



Step 2 起動

Llaveプログラムを起動
※プログラムのショートカット運用を推奨



Step 3

集約 & 暗号化

Llaveウィンドウにデータを格納するとデータ移動後、自動暗号化される。
(パスワードは初回ファイル格納時に確定)



運用イメージ



機密データの運用ポイント

- ・機密データの所在と取扱を明確化する。
- ・利用者が機密情報の取扱を意識する。
- ・機密データは、集約し暗号化する。
- ・PC端末上に機密データを置かない。
- ・共有フォルダのアクセス許可を最小限に最適化する。
- ・PC端末には、最新のウイルス対策や二要素認証によるなりすまし対策をする。など

サポートOS 及び動作環境

ファイルサーバ (NAS)	Windows Linux MacOS上で動作するファイルサーバ及びNAS ※CIFS/SMB対応
クライアント	Microsoft Windows7, Windows 8 / 8.1 (32/64bit), Windows10(32/64bit), WindowsServer2012以降

製品名	型番	定価 (参考価格)
Llave on Serverサーバーライセンス 1サーバ (100ユーザー利用権込)	LV-NAS-SV	オープン
Llave on Serverユーザー追加ライセンス (100ユーザー)	LV-NAS-U100	オープン
年間保守 Llave on Serverサーバーライセンス 1サーバ 1年間保守	LV-NAS-SV-M1	オープン
年間保守 Llave on Serverユーザー追加ライセンス 1年間保守	LV-NAS-U100-M1	オープン

※NASやファイルサーバ単位のライセンスと、ご利用者が101名以上の場合、追加ライセンスが必要です。
 ※ご購入初年度は年間保守必須となります。次年度以降は任意となります。
 ※年間保守は、ご申請による無償バージョンアップ、メールサポートとなります。